大阪府の地震

2024年８月

目　次

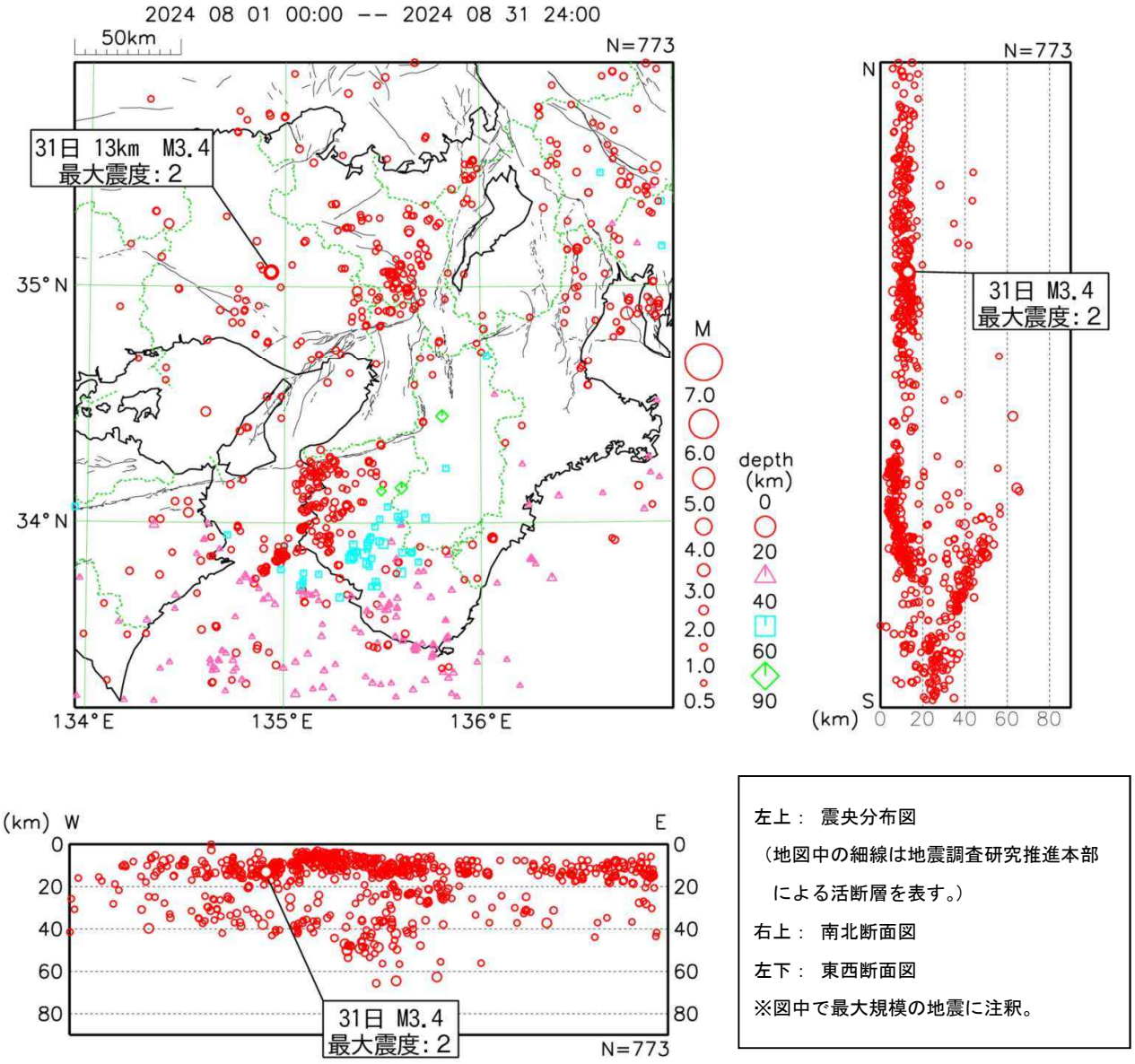
近畿地方及びその周辺地域の地震活動　……1
震央分布図と断面図
概況
近畿地方で震度１以上を観測した地震　……2
府県別震度一覧表と震央分布図
・大阪府で震度１以上を観測した地震
① ８日16時42分　日向灘
地震一口メモ No.231　……4
運用開始後、初めての南海トラフ地震臨時情報

＊「大阪府の地震」は月１回発行し、近畿地方及びその周辺の地震活動状況をお知らせするとともに、適宜、社会的に関心の高い地震について解説を行います。また、「地震一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。
＊この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
＊本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。
＊この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

大阪管区気象台気象防災部地震火山課

近畿地方及びその周辺地域の地震活動

（2024 年８月１日～31 日）



左上： 震央分布図
（地図中の細線は地震調査研究推進本部による活断層を表す。）
右上： 南北断面図
左下： 東西断面図
※図中で最大規模の地震に注釈。

概 況

８月の上図の範囲内における M（マグニチュード）2.0 以上の地震は 36 回（前月 36 回）でした。このうち最も規模の大きかった地震は 31 日の兵庫県南東部の地震（深さ 13km、M3.4）で、この地震により、兵庫県で震度２～１を観測しました。

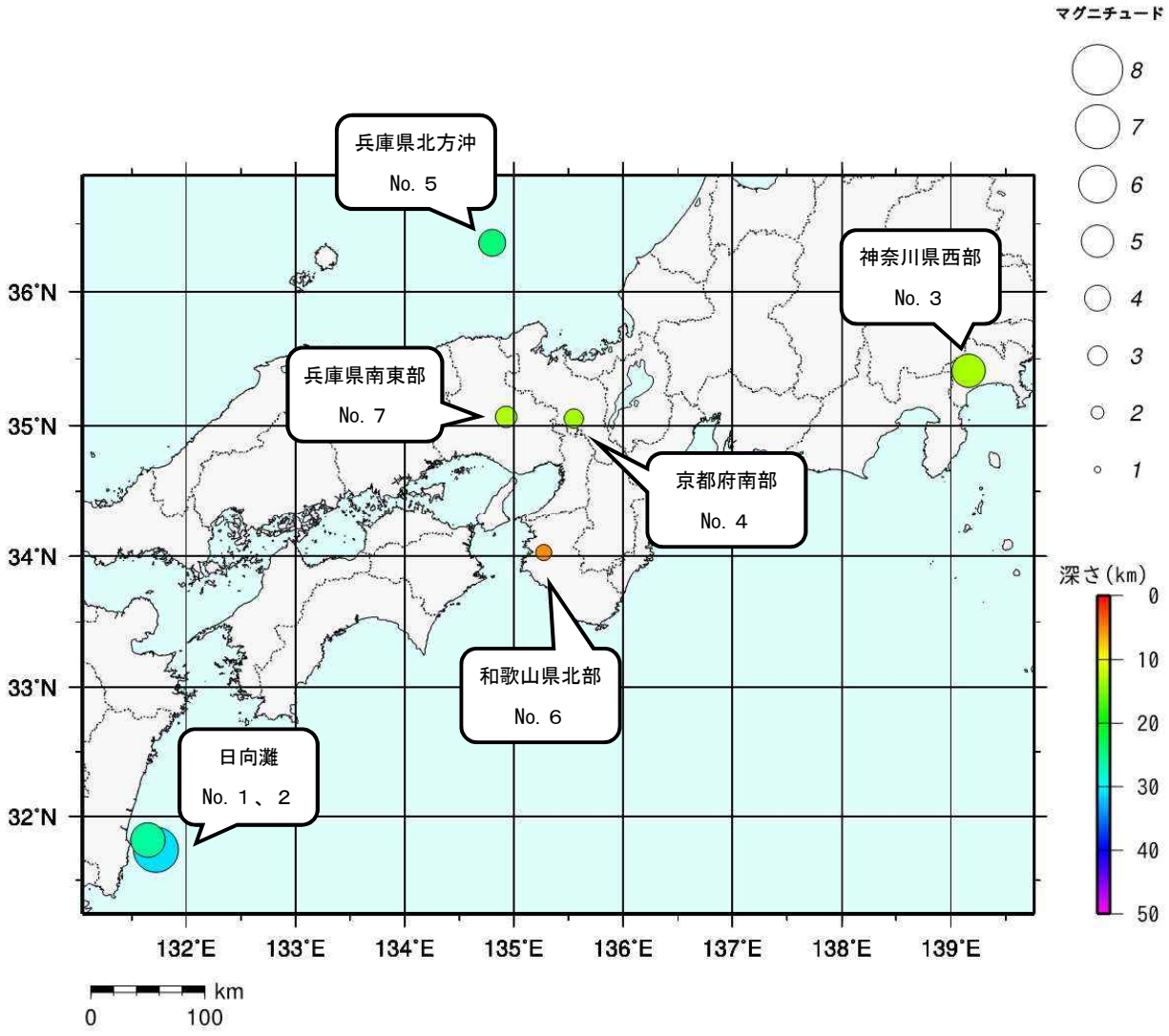
８月に大阪府で震度１以上を観測した地震は、８日の日向灘の地震（深さ31km、M7.1、上図範囲外）の１回でした（前月０回）。また、８月に近畿地方で震度１以上を観測した地震は７回（前月７回）でした。

近畿地方で震度１以上を観測した地震

府県別震度一覧表

2024年8月1日～8月31日

No.	発震時		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
	年月日	時分秒		度分	度分	km								
1	2024/8/8	16:42:55	日向灘	31° 44.2'	131° 43.3'	31	7.1	6弱	1	1	2	2	1	1
2	2024/8/9	04:23:35	日向灘	31° 48.7'	131° 38.9'	26	5.4	3				1		
3	2024/8/9	19:57:38	神奈川県西部	35° 24.6'	139° 09.6'	13	5.3	5弱	1					
4	2024/8/15	00:14:17	京都府南部	35° 03.0'	135° 32.9'	13	3.0	1		1		1		
5	2024/8/16	22:06:01	兵庫県北方沖	36° 21.6'	134° 48.1'	25	4.3	2		2		2		
6	2024/8/25	14:05:44	和歌山県北部	34° 01.8'	135° 16.5'	6	2.5	1						1
7	2024/8/31	11:52:42	兵庫県南東部	35° 03.7'	134° 55.6'	13	3.4	2				2		



震央分布図

（注釈の番号は上の表の番号に該当します。）

大阪府で震度１以上を観測した地震

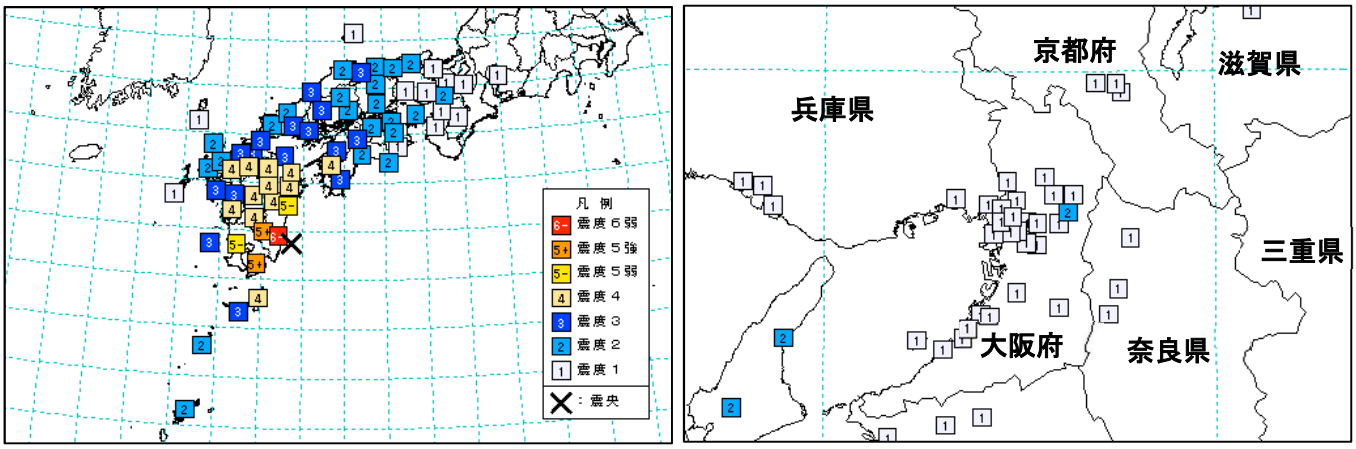
①　　８日 16 時 42 分　日向灘

2024 年 08 月 08 日 16 時 42 分　日向灘　　31°44.2'N　131°43.3'E　31km　M7.1

---------- 最大震度（地域震度） ----------
震度　6 弱: 宮崎県南部平野部
---------- 地点震度（大 阪 府） ----------
震度　2 ： 大東市新町＊
震度　1 ： 大阪福島区福島＊, 大阪此花区春日出北＊, 大阪港区築港＊, 大阪大正区泉尾＊,
大阪浪速区元町＊, 大阪西淀川区千舟＊, 大阪東成区東中本＊, 大阪阿倍野区松崎町＊,
大阪東住吉区杭全＊, 大阪淀川区木川東＊, 大阪中央区大手前, 大阪中央区大阪府庁＊,
豊中市曽根南町＊, 豊中市役所＊, 門真市中町＊, 摂津市三島＊, 東大阪市荒本北＊,
四條畷市西中野＊, 岸和田市岸城町, 岸和田市役所＊, 貝塚市畠中＊,
泉佐野市りんくう往来＊, 富田林市本町, 大阪和泉市府中町＊, 忠岡町忠岡東＊,
関西国際空港, 大阪堺市中区深井清水町

＊印は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

概況
８日 16 時 42 分 日向灘の地震（深さ 31km、M7.1）により、宮崎県日南市で震度６弱を観測したほか、東海地方から奄美群島にかけて震度５強～１を観測しました。



８日 16 時 42 分 日向灘の地震（深さ 31km、M7.1）
（左）地域震度分布図　（右）観測点震度分布図（大阪府周辺を拡大）

運用開始後、初めての南海トラフ地震臨時情報

2024年８月８日16時42分、日向灘の地震（深さ37km、M7.1）により、宮崎県日南市で震度６弱を観測したほか、東海地方から奄美群島にかけて震度５強～１を観測しました。この地震は、南海トラフ地震の想定震源域内で発生しました（図１）。

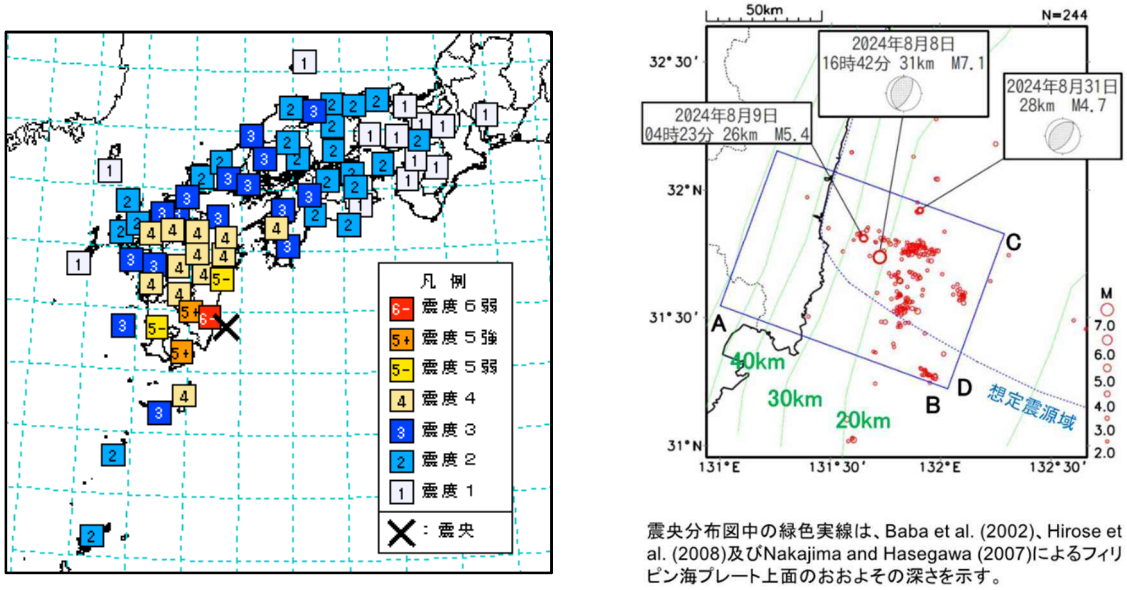


図１　８日16時42分の日向灘の地震における地域震度分布図（左）、震央分布図（右）
（９月６日報道発表資料「南海トラフ地震関連解説情報（第10号）について」より抜粋）

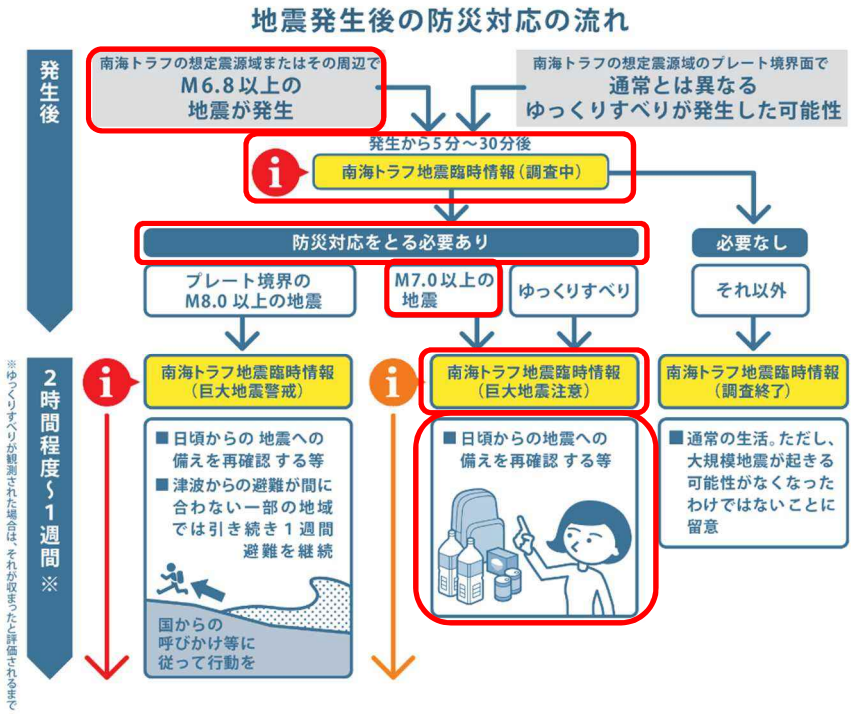


図２　今回の地震における地震発生後の防災対応の流れ
（赤枠は今回の対応の流れ、気象庁刊行物「南海トラフ地震　-その時の備え-」に加筆）

この地震の発生により、気象庁は８日 17 時に南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表しました。同日 17 時 30 分から臨時の南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会および地震防災対策強化地域判定会が開催され、今回の地震は、南海トラフ地震の想定震源域内の南西端で発生した地震であり、南海トラフ地震の想定震源域では、新たな大規模地震の発生可能性が平常時と比べて相対的に高まっていると評価されました。これを受けて、気象庁は同日 19 時 15 分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表しました（図２）。

図３は、モーメントマグニチュード※（以下、「Mw」という。）7.0 以上の地震発生後に Mw8 クラス以上（Mw7.8 以上）の地震が発生した世界の事例をまとめたものです。Mw7.0 以上の地震発生後、７日以内に Mw8 クラス以上の大規模地震が発生するのは、数百回に１回程度です。このことは、南海トラフ沿いで大規模地震が発生する可能性が、平常時と比べて数倍高くなっていることを意味します。続けて地震が発生する可能性は、先に発生した地震が起こった直後ほど高く、時間を経つにつれて低くなっていきますが、ゼロになるわけではありません。

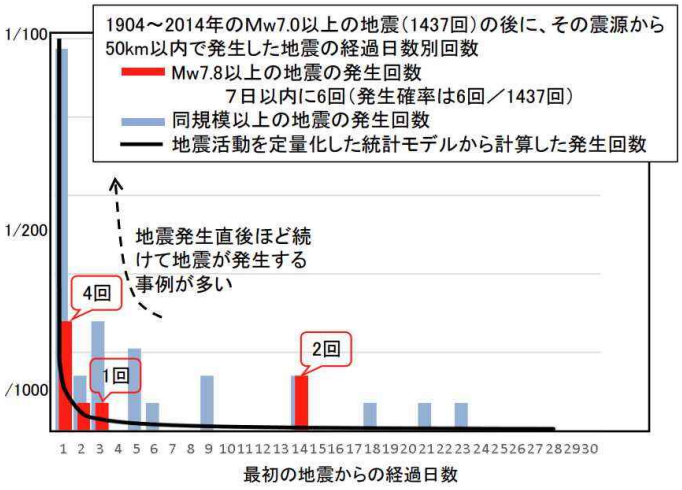


図３　地震が続けて発生した事例
（８月８日報道発表資料「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）について」より抜粋）

※モーメントマグニチュードは、震源断層のずれの規模を精査して得られるもので、地震発生直後に地震波の最大振幅から計算し津波警報等や地震情報の発表に用いるマグニチュードとは異なります。

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の発表後、政府や自治体の呼びかけに従って、大規模地震の発生に備えて図４に示すような防災対応を１週間とるように周知しました。15 日の 17 時に防災対応期間は終了しましたが、南海トラフ地震の切迫性は平常時においても高い状態にあり、いつ地震が発生してもおかしくないことに留意が必要です。また、異常な現象が観測されず、南海トラフ地震臨時情報が発表されないまま、突発的に大規模地震が発生することがあります。このため、引き続き、日頃からの地震への備えを心がけて下さい。

図４　後発地震に備えた具体的な防災対応（内閣府 HP）

南海トラフ地震に関連する情報の種類と発表条件
https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nteq/info_criterion.html

内閣府 HP「南海トラフ地震臨時情報が発表されたら！」
https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/rinji/index.html